

思いやりの心を大切に

人権を守ろう



人権って何？

人権は、誰もが生まれながらにして持っている人間として幸せに生きていくための権利です。しかし現実の世界では、虐待やいじめなど人権を踏みにじる行為が起きています。人権を守るためには、お互いを尊重し合い、やさしい心で接する事が大切です。

人権擁護委員って？

人権擁護委員は、人権を守るために法務大臣から任命されて活動している人たちです。全国で約1万4000人の方が人権擁護委員として各市町村で活動しています。本町では3人の方が人権擁護委員として人権相談を受けたり、皆さんが人権に関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

人権擁護委員による「特設人権相談所」を社会福祉センターで定期的を開催しています。不平等な差別、隣近所のトラブルなど「これは人権問題では？」と感じたことがありましたら、お気軽に相談してください。

さまざまな人権啓発活動を行いました

本町では、人権について多くの方に理解してもらうため、人権についての授業を行ったり、多くの人が集まるイベント会場などで啓発活動を行うなどさまざまな活動をしています。また平成27年度は「人権啓発活動地方委託事業」として、人権の花活動や人権講演会などが行われました。

人権啓発品の配布

人権を広く知ってもらうために「子どもの夢を育てるまつり」と「産業まつり」でボールペンや定規などの啓発品を配布し、人を思いやる心の大切さを呼びかけました。



子どもの夢を育てるまつりでの啓発活動

人権の図書

人権について身近に考えてもらうため、図書館に人権の図書コーナーを設置したり、人権の本の紹介、人権の図書の読み聞かせも行いました。



標茶小学校での人権の図書の紹介

人権の花運動

町内の小中学校8校でプランターや花壇に花を植えて育てる「人権の花運動」が行われました。児童・生徒たちは花の世話を通して植物を育てる優しい心や命の大切さを学びました。



阿歴内小中学校



塘路小中学校

人権啓発講演会

人権の大切さを広く知ってもらうため、落語家の林家うん平さんを講師に迎え「心で学ぶ楽しい人権」と題し講演を行いました。林家さんは未熟児で生まれ体が小さく、小学校時代にいじめを受けていた事など自らの生い立ちを振り返り、落語家を目指したきっかけなどを話されました。



講演会の様子

人権教室

人権問題について考えてもらうため、沼幌小学校、虹別小学校、虹別中学校で人権教室が行われました。人権擁護委員が講師となり、人権に関するDVDの鑑賞や歌、音楽を通して、児童・生徒たちは思いやりと優しい心を持つ事の大切さを学びました。



虹別中学校の人権教室

人権について相談したいときは

人権について困った事や悩み事はありませんか。法務局の職員や人権擁護委員が電話で相談に応じます。

- みんなの人権110番 (☎0570-003-110)
- 子どもの人権110番 (☎0120-007-110)
- 女性の人権ホットライン (☎0570-070-810)

■相談時間／月～金曜日（年末年始・祝日を除く）、午前8時30分～午後5時15分